

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Course duration	2021/09/28 ~ 2022/01/27		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20210590016001	科目番号 / Course code	05900160
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 21473_032		
授業科目名 / Course title	Advanced English (3P(再履修)) / Advanced English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
科目分類 / Course Category	外国語科目		
対象年次 / Intended year	3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟35(call1) / RoomC-35(call1)		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	3P(再履修)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2094		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月3, 水3, 木2,		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	このクラスは、Advanced English II 再履修の学生のために開講する授業である。授業では、CALL教室を利用して、指定されたe-learning教材を学習するとともに、授業外でも学習してもらいます。使用する教材は、リアリィ・イングリッシュの教材です。詳しくは、1回目のオリエンテーションでお話します。		
授業到達目標/Course goals	1) e-learning教材 で話せる英語を聞き取れるようになる。 2) e-learning教材 で使用される語彙やフレーズの意味が分かるようになる。 3) e-learning教材 各ユニットの卒業試験を80%以上正解がだせる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	定期試験40%、 e-learning教材に関する小テスト50%、レポート10%。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	e-learning 自学自習 (合計30時間) 小テストのための学習。(2時間/回)		
キーワード / Keywords	Repeating, Listening Strategies, Scanning, Skimming		
教科書・教材・参考書 / Materials	リアリィ・イングリッシュの教材の受講料 2600円程度。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	小テストは、欠席せず、必ず受けること。		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948		
備考 (URL) / Remarks (URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	英語の力をつけるためには、授業の予習、復習に加えて、自分で英語学習を作りだし、英語の教材にチャレンジすることが大切です。長崎大学で推薦しているe-learning 教材（3 Step やパワーワーズ）やNHKテレビやラジオの英語講座などがおすすめです
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面 オリエンテーション e-learning 学習
第2回	対面指導と確認テスト
第3回	対面指導と小テスト1
第4回	対面指導と確認テスト
第5回	対面指導と確認テスト
第6回	対面指導と小テスト2
第7回	対面指導と確認テスト
第8回	対面指導と確認テスト
第9回	対面指導と小テスト3
第10回	対面指導と確認テスト
第11回	対面指導と確認テスト
第12回	対面指導と小テスト4
第13回	対面指導と確認テスト
第14回	対面指導と確認テスト
第15回	対面指導と小テスト5
第16回	定期試験

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Course duration	2021/09/28 ~ 2022/01/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20210590016002	科目番号 / Course code	05900160
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 21473_032		
授業科目名 / Course title	Advanced English (3G(再履修)) / Advanced English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	奥田 阿子 / Ako Okuda		
科目分類 / Course Category	外国語科目		
対象年次 / Intended year	3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟33 / RoomA-33		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	3G(再履修)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	a-okuda nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教養教育講義棟 B棟 1F		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	まずは、メールにより質問を受け付けます。a-okuda nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	e-learning教材を用いて、リスニング力、リーディング力、文法力を養成する。動画を用いて、日常、ビジネス、トラベル、エンターテインメントなど状況に応じた英語の表現などを学びながら、総合的な英語力を強化する。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・リスニング、リーディング、文法の中から、自分の弱点を見つけることができる。 ・学習内容を振り返り、弱点を強化することができる。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・e-learning教材への取り組み：40% ・小テスト：50% ・レポート：10% 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前：e-learnigの教材の指定部分やLACSにアップロードする電子資料を確認し、学習する(1時間/回) 事後：e-learnigの教材で学習した内容を復習する(1時間/回)		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	授業内では、e-learning教材を使用します。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	学習計画を立て、学習を進めましょう。計画通りに進めることは大変だと思いますが、計画 実行 振り返りを行いながら、自分にとって最適な学習ペースを身に付けましょう。
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション 使用教材の説明と授業の進め方の説明
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～16
第6回	レッスン17～20
第7回	レッスン21～23
第8回	レッスン24～27
第9回	レッスン28～31
第10回	レッスン32～35
第11回	レッスン36～39
第12回	レッスン40～43
第13回	レッスン44～47
第14回	レッスン48～50
第15回	まとめと振り返り

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2021/09/28 ~ 2022/01/25		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20210590016003	科目番号 / Course code	05900160
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 21473_032		
授業科目名 / Course title	Advanced English (3D(再履修)) / Advanced English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	奥田 阿子 / Ako Okuda		
科目分類 / Course Category	外国語科目		
対象年次 / Intended year	3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	3D(再履修)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	a-okuda_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教養教育講義棟 B棟 1F		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	まずは、メールにより質問を受け付けます。a-okuda_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	e-learning教材を用いて、リスニング力、リーディング力、文法力を養成する。動画を用いて、日常、ビジネス、トラベル、エンターテイメントなど状況に応じた英語の表現などを学びながら、総合的な英語力を強化する。 なお、扱う教材は前期に使用した教材とは別のものを使用する。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・リスニング、リーディング、文法の中から、自分の弱点を見つけることができる。 ・学習内容を振り返り、弱点を強化することができる。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・ e-learning教材への取り組み : 40% ・ 小テスト : 50% ・ レポート : 10% 		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前 : e-learnigの教材の指定部分やLACSにアップロードする電子資料を確認し、学習する (1時間/回) 事後 : e-learnigの教材で学習した内容を復習する (1時間/回)		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	授業内では、e-learning教材を使用します。詳細については、1回目の授業 (オリエンテーション) で説明します。		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	学習計画を立て、学習を進めましょう。計画通りに進めることは大変だと思いますが、計画 実行 振り返りを行いながら、自分にとって最適な学習ペースを身に付けましょう。
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション 使用教材の説明と授業の進め方の説明
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～16
第6回	レッスン17～20
第7回	レッスン21～23
第8回	レッスン24～27
第9回	レッスン28～31
第10回	レッスン32～35
第11回	レッスン36～39
第12回	レッスン40～43
第13回	レッスン44～47
第14回	レッスン48～50
第15回	まとめと振り返り